

□要請番号 (JL51523B18)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ケニア	G101 青少年活動	20~45 歳のみ	個別	新規 1代目	2年	・2024/2・2024/3・2025/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

マチャコス郡政府ジェンダー・社会福祉局

2) 配属機関名 (日本語)

ユース・ドロップイン・センター

3) 任地 (マチャコス郡マチャコス) JICA事務所の所在地 (ナイロビ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (車で約1.5時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は若者が薬物や暴力から身を守り、健全に過ごす場の提供を目的として、マチャコス郡政府施設の敷地内に2022年に開設され、自習室やICTラボの施設、カウンセリング・各種スクーリーニングなどを無料で提供している。ダーツなどができるスペースもあり、10代後半から20代の若者が放課後や学期休みに利用している。多い時には1日100名弱の利用がある。ICTラボには専任の講師が常駐し、海外からの支援でPC40台が導入されている。月曜から金曜の午前9時から午後5時まで営業し、週末にはイベントを実施することもある。専任スタッフは3名、近隣の公立病院とも連携している。これまでJICA海外協力隊の派遣はない。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先では、ケニア若年層の最大の課題である、薬物・アルコール依存、DV(ドメスティックバイオレンス)やGBV(ジェンダーベースドバイオレンス)から身を守るセーフティネットとして、各種サービスへのアクセスを提供し、施設内だけでなく、アウトリーチも実施している。STI(性感染症)カウンセラーやICTインストラクターなど専門性のあるスタッフやボランティアもいるが、今後これまで以上により多くの利用者に多種多様なサービスを提供できるよう、新たなアイデアの共有を期待してJICA海外協力隊の要請となった。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

同僚と協働して以下の業務を実施する。

- 任地の若者における課題の把握や傾向、地域の課題、リソースなどを調査、分析する。
- 調査によって把握したニーズとリソースに基づき、新たな地域団体との連携や、多様性のあるアクティビティの導入を提案、実施する。
- スポーツやアート・音楽、手工芸、ICTなど、隊員が得意とする分野のプログラムを実施する。
- その他、配属先が実施する業務の効率化に対してアドバイスする。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

自習室、ICTラボ(PC40台)、スクーリングルーム、図書室、受付

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】

ユースカウンセラー2名(女性・20代)、PCインストラクター(男性・20代)、その他地域のボランティアスタッフ

【活動対象】
12~25歳の青少年(男女) 30-50名程度

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

スワヒリ語

7) 選考指定言語

英語(レベル:B)

【資格条件等】

[免許/資格等] : ()

[学歴] : (大卒) 社会科学 備考: 同僚にアドバイスするため

[性別] : () 備考 :

[経験] : (実務経験) 2年以上 備考: 地域の機関と連携するため

[汎用経験] :

- ・困難を抱える青少年との活動経験 (2年以上)
- ・青少年を対象とした活動経験 (2年以上)

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候] : (ステップ気候) 気温 : (10~25°C位)

[電気] : (安定)

[通信] : (インターネット可 電話可)

[水源] : (安定)

【特記事項】

【類似職種】

- ・コミュニティ開発
- ・PCインストラクター

※活動内容が類似している要請が含まれる職種を表示しています。職種に拘らず要請内容でもご検討ください。